

(1)

東京都行政書士会北支部会報

あすか

2000年(H12)

11月27日発行第5号

発行人 前田 浩利

〒114-0014 北区

田端2-11-4

編集人 石垣 正剛

(題字) 後藤 如水

「あすか」挨拶

東京都行政書士会会長 宮内一三



朝夕めつきり秋めいてきました
が北支部の先生方におかれまして
は益々ご健勝のことと存じあげま
す。日頃より前田支部長先生を始
め先生方には会の運営にご理解と
ご協力を頂きありがとうございます。

さて、来年二千一年、行政書
士法が制定されちょうど五十年
になります。これに際し、東京都
行政書士会では、行政書士制度五
周年事業として、行政書士五十
周年式典、会員表彰、記念史の發
行、記念論文の発表等数々の行事
を計画いたしまして、先般、その
準備のための委員会を立ち上げた
ところであります。新春一月二六
日に新年賀詞交歓会と共に開催す

る予定でありますので、支部会員
の皆様のご参加を心からお待ち申
しあげます。

二十世紀という新しい幕を開け
の時に、この行政書士五十周年を

迎えると言う誠におめでたいこと
であり、この機会にますます、ゆ
るぎない行政書士制度の構築のた
め全会員が一丸となつて行動する
ことが、真に肝心であると確信し
ております。私たち行政書士の世
界がもつともつと魅力に富み元気
で、活力のできる、そんな行政書士
であります。私たちは行政書士の世
界にしていく所存であります。

また財団法人行政書士試験研究
センターが自治大臣より行政書士
法に基づく指定試験機関に指定さ
れ、平成十二年十月二十二日(日
曜)の行政書士試験は試験研究セン
ターが行うことになりますが、支
部長先生を通してお願ひ致した暁
にはなにとぞご協力をお願ひいた

します。
今後とも北支部の先生方のみなさ
まお一人おひとりのさらなるご支
援を賜りますよう、心からお願ひ
申しあげますとともに、「あすか」活躍を
お祈りも申しあげます。
ありがとうございます。
平成十二年九月十五日 寄稿

「あすか」第五号発行にあたつて

支部長 前田 浩利



日に日に寒さが厳しくなつてしま
いました。支部報「あすか」第五
号発行にあたつて一言ご挨拶申
し上げます。
世の中「IT」という言葉が飛
び交つております。Information
Technology、情報技術と訳されて
いますが、我々行政書士もこの言
葉と無縁ではいられなくなつて参
りました。政府が電子政府構想を

発表し、事実建設関係の入札に関する受付を開始しており、インターネット関連の電子申請の時代が日常業務となる時代がすぐ近くまで来ています。二十世紀に勝ち残る行政書士になるためにはコンピューターに関する知識は必修となつて参りました。一方で宮内会長が述べられているように行政書士を取り巻く状況も大きく変わっておりました。念願でありました代理権の獲得もようやく手の届くところまで来ています。又去る十月二十二日に行われた行政書士試験は史上始めて行政書士の手により行われました。国家試験を資格者の団体が自ら行うことは画期的なことであります。我が北支部からも何人の方にお手伝いいたしました。厚く御礼申し上げます。北支部につきましては、念願であります区役所における常設無料相談の開設に向けて現在、北区役所に要請中であります。他支部との比較においてここだけは立ち遅れている点であり、なんとか早期に実現すべく鋭意折衝中であります。

平成十二年度 支部総会、政治連盟定時大会が開催される見出し総会及び大会が去る四月二十日（木）午後六時より王子駅前「北とぴあ」において、本部より塚越政連副会長をお迎えし、出席者（十七人）他委任状数（二十

ます。司法制度改革の中での行政書士はどう扱われるかというのも気になるところであります。たぶんこの一、二年で方向性が見えてくると思います。注視していかなければなりません。間もなく二十世纪です。二十紀初頭が激動の時代となるのははつきりしております。その中で行政書士がどういう地位を確保していくのかは重要な問題です。業務の拡大をはかりつつ代理権を獲得することが絶対目標であることは明白です。我が北支部は東京都行政書士会、日本行政書士会連合会と手を携えてこの目標に向かって邁進していかなければなりません。ご協力をお願い申し上げます。これで二十世紀の締めとしたいと思います。



監査結果報告する総会に於ける監査結果報告する総会に於ける

一通を得て開催された。
定刻、光居副支部長の司会によ

り報告されました。

第二号議案 平成十一年度
決算及び監査報告

収支決算報告が会計担当副支部長により行われ、ついで池畠、中村両監事より監査結果の報告がありました。続いて一、二号議案につき一括審議があり、議案一、二号が承認可決されました。

第三号議案 総会・大会代議員選出及び

支部細則改定

議長より選出の説明がなされ、前年度選任者の欠員ならびに改選者の人選を議場にはかり、下記のとおり可決承認されました。

代議員（但し名簿順）

池畠 福栄（再）

石垣 正剛（再）

中村 次郎（再）

前田 浩利（再）

浦部 隆義（新）

細川 泰弘（再）

村田 みづ（再）

井ノ瀬 英隆（新）

堤 直保（新）

事業報告が、石垣副支部長によ

り、前田支部長の挨拶に始まり、定足数を確認し、定足数を満たしていたので支部細則により支部長が議長になり議事に入った。

(3)

第一号議案

平成11年(1999年)度事業報告

平成11年 4月 6日 北区長賀詞交換
 17日 役員会(石垣事務所)
 4月20日 会計監査(池畠事務所)
 4月22日 支部総会・懇親会(北とぴあ)
 5月28日 東京会総会(代議員12名出席)
 駒場工ミナース
 7月 6日 役員会(堤事務所)
 9月 13日 役員会(堤事務所)
 10月 4日 三支部合同研修会
 (介護保険制度について)
 台東区金杉区民館下谷分館
 10月 15日 街頭無料相談(王子)北とぴあ前広場
 12月 5日 支部研修会
 (地域福祉における行政書士の役割)
 日本フェルト熱海保養所
 1月 24日 役員会(青藤島岡共同事務所)
 1月 26日 本会新年賀詞交歓会 KK R ホテル
 (支部員自由参加)

第二号議案(1)

平成11年(1999年)度決算

貸借文对照表 平成12年3月31日現在

資産	金額	負債	金額
現金預金	577,052	次年度繰越	577,052
計	577,052	計	577,052

収入の部 収支計算書 自 平成11年4月 1日 至 平成12年3月 31日

科目	決算額	予算額	備考
前年繰越金	416,177	416,177	
本部交付金	326,900	325,000	
支部会費	183,600	216,000	
講習会費	72,000		
懇親会費	54,000		
受取利息	262		
雑収入	20,000	10,000	
計	1,072,939	967,177	

支出の部

科目	決算額	予算額	備考
会議費	15,000	100,000	
事務費	3,437	5,000	
印刷費	3,315	30,000	
通信費	78,470	60,000	
研修費	73,658	30,000	
無料相談費	78,216	100,000	
広告宣伝費	12,000	15,000	
行動費	20,000	50,000	
福利厚生費		300,000	
懇親会費	118,120	150,000	
慶弔費	25,000	20,000	
役員通信費	52,000	52,000	
支部会報費	15,231	50,000	
雑費	1,440	5,000	
予備費		177	
小計	495,887	967,177	
次年度繰越	577,052		
合計	1,072,939	967,177	

予算金額で上限です。

第五号議案

平成12年(2000年)度收支予算

収入の部

科目	金額	前年度実績	備考
繰越金	577,052	577,052	
本部会員費	300,000	301,900	
支部会員費	201,600	180,000	
研修費	25,000	25,000	
助成金	10,000	20,000	
計	1,113,652		

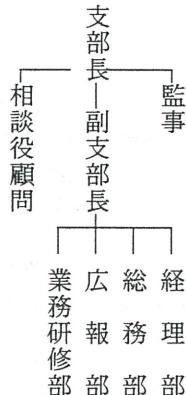
支出の部

科目	金額		
会議費	30,000	15,000	
事務費	5,000	3,437	
印刷費	10,000	3,115	
通信費	100,000	78,470	
研修費	100,000	73,658	
会員料	100,000	78,216	
相談費	30,000	12,000	
広報費	30,000	20,000	
行脚費	300,000	118,120	宿泊研修積立
福利厚生費	150,000	25,000	
懇親会費	30,000	52,000	
役員会費	52,000	15,231	
支部会費	50,000	1,440	
予備費	50,000		
合計	1,113,652		

- ◎ 予算額が生じたときは、各項目の転用を認め
にとどまらず、12月現在の支部会員数は75名です。

第五号議案 平成十二年度
不し4月足まで成る年間の予算も成り立つません。

第四号議案 平成十二年度
事業計画案が担当副支部長から提案されました。



前年度総会で執行部より提案し
一年間の質疑検討期間を経た支部
組織の改変を含む支部細則の改定
を上程し、質疑検討した結果、原
案とおり承認可決された。

改定細則（概要）

須藤金一郎（新）
齊藤慎一（新）

入った。

政治連盟定期大会 開催

議事の審議に先立ち本大会の定
足数の報告をし成立が宣言され
た後、前田支部長の司会により、開
催された。

会計収支及び予算が担当副支部
長により報告されました。

統いて大会代議員選出の件につ
き議長より選出の説明がなされ、
支部総会第三号議案で選任された
代議員を大会代議員に充てる旨、
を審議して、異議無く可決承認さ
れ閉会した。

三支部合同研修会報告
平成十一年十月四日（月）午後
六時半より文京区金杉区民間下谷
分館会議室で、平成十一年度「北
・文京・台東」三支部合同研修会
が「介護保険制度について」の表

(5)

題で開催されました。時を得た企
画ともあって、多数の参加者で席
が不足し急遽、椅子を用意するな
ど主催者には嬉しい事態になり盛
況でした。

街頭無料相談会報告

平成十一年十月十五日午前十時
から王子駅前北とぴあ前広場にお
いて、支部長以下七名の相談員が
出席して相談に応じた。
相談内容は相続問題、会社設立
等に関するものであり、各相談者
は熱心に相談に応じ、午後三時散
会した。

支部研修会報告

平成十一年十二月五日（日）午
後三時より神奈川県熱海市来宮の
日本フェルト熱海保養所で、開催
されました。
講師に支部の斎藤慎一先生を迎
え、「地域福祉における行政書士
の役割」と題した内容は濃く、資
料も豊富で時間を延長するほどの
熱の入ったものでした。

【業務務務資料】
「これから介護保険について」
すでに、大半の介護保険法に係
わる指定事業の申請は終っている
ともいえる状況ですが、これから
申請の手続をする場合は、単なる
書類作成業務に留まらず、事業計
画等への適切なアドバイスも求め
られるところです。

四月一日介護保険法のサービス
が本格的に開始されました。二
月に身体介護型と家事援助型に加
えて折衷型が導入されたこともあ
つてか、当初の見込みに対し、
採算性が上がり、早々と事業規
模の縮小、見直しの動きに出た大
手事業者もあります。特に、これ
から遅れて参入する方達というの
は、この分野に明るくない、異業
種からの進出組と考えられます。

当然、資金計画を含め、市場競争
で勝ち残るためにマネジメント、
補助金や助成金の利用、借入に関
する情報提供等総合的な支援が必
要で、安易に書類だけ作ればいい
というものではないと思います。
行政書士は長く代書屋の位置に
甘んじてきて、身近な法律家とし
ての役割を充分に担いきれないな
い部分がありました。單に書類
を作るだけでは、クライアントの
ニーズに応えることができない時
代です。規制緩和による業界の危
機感もあるでしょうが、行政書士
が魅力ある資格であると認知され
るためにも、IT対応も含め、もう
少し時代に即した役割転換が必
要とされるところです。

情報収集については、インターネット
を有効活用すれば、簡単に
最新の情報を手に入れることがで
きます。厚生省においては、発表
された資料データをPDF形式の
ファイルでダウンロードできます。
東京都の情報提供も主にイン
ターネットで行われています。
申請手続きについては、新宿の
東京都健康プラザ・ハイジニア二階
で行われます。こちらに
★ わ 知 ら せ ★
① 三支部合同研修会
日時 平成十三年二月三日
場所 北とぴあ
科目 助成金・セクハラについて
手数料 登記印紙（五百円）

平成十一年十二月五日（日）午
後三時より神奈川県熱海市来宮の
日本フェルト熱海保養所で、開催
されました。
講師に支部の斎藤慎一先生を迎
え、「地域福祉における行政書士
の役割」と題した内容は濃く、資
料も豊富で時間を延長するほどの
熱の入ったものでした。

平成十一年十二月五日（日）午
後三時より神奈川県熱海市来宮の
日本フェルト熱海保養所で、開催
されました。
講師に支部の斎藤慎一先生を迎
え、「地域福祉における行政書士
の役割」と題した内容は濃く、資
料も豊富で時間を延長するほどの
熱の入ったものでした。

★ わ 知 ら せ ★
② 支部新年会
日時 平成十三年二月三日
場所 北とぴあ
会費 三千円

※ 業務資料 ※

本年四月一日から成年後見制度
が始まりました。これに伴い申請
事件の添付書類として身分証明書
が必要となっていた申請には追加
として、「登記されていないこと
の証明書」（成年後見登記用）が
必要となる場合が多くある様です
ので注意が必要です。

支部新入会員紹介
よろしくお願ひ致します。



氏名 山崎 幸雄
年月日 隅24・5・2
出身地 埼玉県
開業年 平成十二年
事務所所在地 赤羽一一四一八
兼業 不動産業
趣味 将棋

一言！
この度、
入会させ
ていただき
ました
山崎です

どうぞ宜しくお願ひ致します。
行政書士試験合格は昭和五十六年
です。私の場合、今から一七年前に
も北支部に入会させていただい
たことがありますので、再入会員
と言う方が適切なかも知れませ
ん。
私はほぼ全般的に業務を取り扱
いますが、主力は入管関係です。
今後とも宜しくお願ひ致します。



氏名 原 盛行
年月日 隅40・7・10
出身地 千葉県
開業年 平成十一年
事務所所在地 王子四一二五一五
兼業 社会保険労務士
趣味 カラオケ、ギター

一言！
平成十一
年五月か
ら王子で
開業して
おります

氏名 今村 彰啓
年月日 隅32・8・14
出身地 長野県

原と申します。従来からの行政書
士業務という枠にとらわれない新
しい発想、新しいやり方、新しい
業務をいつか自分の手で確率する
ことを大目標として頑張っています。
とは言ってもまずは事務所経
営を安定させることが先ですが。
まだまだ未熟な私ですが、何卒ご
指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ
いたします。



氏名 山田 俊也
年月日 隅50・3・11
出身地 神奈川県
開業年 平成十二年

勤める会社に現在も所属しています。
行政書士として収入の目処が立
たず開業準備中という所です。先
生方の中で業務の研修をさせてい
ただける方がいらっしゃいました
ら、ぜひお世話になりたいと考え
ております。よろしくお願ひ致し
ます。

☆原稿募集のお知らせ
支部会員諸先生方の情報、ご意
見等のご寄稿をお待ちしております
(平成十二年七月時入会移動分)
★支部広報編集部では一緒に活動
してくれる支部員の方をお待して
おります。

投稿先 115-0045 北区赤羽二
丁目二二一 赤羽スカイハ
イツ八〇一
石垣正剛事務所まで